

2010年度

科目名	特別活動の研究		
担当教員	三宅 奎介		
配当	文 3・人間3	コード	42500
開期	前期	講時	木曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	「特別活動」の狙いとその展開 学校教育の実際とこれからの課題		
目的と概要	学習嫌いや不登校などがますます増える傾向の中で、特別活動の役割は重要です。 特別活動は学校での集団的活動を通して、心身の調和のとれた発達と、一人一人の子どもの個性を伸ばし、互いを尊重する協調性と自主的な行動力を育てるとともに、社会の一員としての自覚を高める活動です。 授業では「特別活動」を学校でどのように企画・展開するかを考えます。そこで、特別活動の基礎理論を学び、その上で、受講者同士が相互の学びあいを繰り返しながら、実践的指導力を高める指導をすすめます。		
成績評価法	授業の取り組み:20% 確認テスト:50% レポート:30% 上記を基準に総合的に評価します。		
テキスト	毎回、レジュメを配布します。		
参考書	「子どもがつながる学級集団づくり入門」／新保真紀子／明治図書		
履修に当たっての注意・助言	参考書は授業の中で引用しますので、購入してください。		
講義計画			
第1講	オリエンテーション 特別活動指導法とは		
第2講	特別活動の位置と役割 (1) 学習指導要領から		
第3講	特別活動の位置と役割 (2) 校務分掌・実例		
第4講	学級活動 (1) 学級経営・担任の課題		
第5講	学級活動 (2) 事例研究		
第6講	給食指導 食育基本法・学校給食法		
第7講	健康・安全の指導 保険衛生・避難訓練		
第8講	体育的行事 運動会等		
第9講	遠足行事 校外学習等		
第10講	集団宿泊行事 修学旅行・林間学校		
第11講	児童・生徒会・クラブ活動		
第12講	勤労・奉仕活動 ボランティア活動等も		
第13講	儀式的行事 入学式・卒業式		
第14講	特別活動の位置と役割 (3) 特活の意義		
第15講	総括 (試験を含む)		